



《 学校地域教育目標 》 心豊かに たくましく 自ら学び 伸びゆく

尾ヶ石東部小学校の子どもの育成

〈 めざす子ども像 〉

～ ともに学び、高めあう子ども ～

お・・・思いやりとやる気にあふれた子ども

が・・・学校が楽しい子ども

い・・・命を大切にし、たくましい心と体の子ども

し・・・しっかり学び高めあう子ども

学校地域教育目標とは、学校と家庭、そして地域が相互に連携しあい、子どもたちの「生きる力」を育むことを目的として設定しています。(多くの学校が「学校教育目標」としてはいますが、本校はあえて「学校地域教育目標」と「地域」を強調して表現しています。)

教育が人間関係の営みである以上、学校はもちろん、家庭・地域における教育的な人間関係にふれずに教育がなされることはありません。「教育の道は、家庭の教えで『芽』を出し、学校の教えで『花』が咲き、世間の教えで『実』が成る」とも言われます。学校・家庭・地域が互いの役割を自覚し、協働して子どもたちの「生きる力」を育まなくてはなりません。

では、どのような取組を通して、学校・家庭・地域が協働した教育を実現するのかですが、今年度は、特に、以下のような【経営公約】を設け取り組んでまいります。

【経営公約】

～3つの保障・2つの指導・1つの約束～

◎ 子どもと保護者に対する「3つの保障」

○安全の保障・・・安全・安心な教育環境をつくります。

○学習の保障・・・基礎的な学習の習得を図ります。

○人権の保障・・・人権を尊重する態度を育みます。

◎ 教職員に対する「2つの指導」

○プロ意識の指導・・・協働して子どもの教育にあたります。

○サービス精神の指導・・・誠意をもって校務を果たします。

◎ 地域住民に対する「1つの約束」

○情報公開の約束・・・開かれた学校づくりに努めます。

公約ですので、学校評価アンケート等により、学校はもちろん、家庭・地域の方々にも評価していただく予定です。次回からの『外輪』では、子どもたちの学校生活の様子などもお伝えしながら、学校の取組の様子をお伝えします。